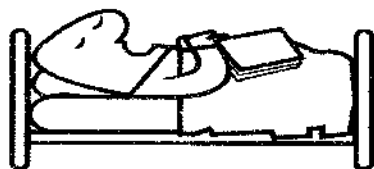


# インフルエンザ



## <どんな症状>

突然の高熱からはじまって、頭痛、のどの痛み、関節痛などを伴います。食欲不振、吐き気や下痢、筋肉の痛みやだるさなど、その症状は全身に及びます。

## <どんな病気>

インフルエンザウイルスによって冬に流行する感染力の強いからで保育所や幼稚園、小学校などで集団発生します。その年によってウイルスの型が違い、ある間隔で同じ型のウイルスが流行することもあります。感染後、1~2日の潜伏期間ののち急激に発病します。

## <手当て>

インフルエンザにかかったら、温かくして安静にさせ、氷枕などで冷やします。十分な水分補給と、消化の良い食事を心がけましょう。また、インフルエンザが流行しているときは、外出後の手洗いやうがい、過労や睡眠不足に気をつけて家族そろって予防に努めましょう。

近年診断法や特効薬が開発されています。高熱がでたら早めの受診が必要です。ワクチンで予防することができるといわれていますが、その年に流行するウイルスの特定が難しいために予防接種は希望者だけに行われています（任意接種）。